



2018年1月17日

セブン銀行子会社バンク・ビジネスファクトリーが
フィデアホールディングスより事務を受託

～今春より荘内銀行・北都銀行の取引モニタリングの事務を開始～

株式会社セブン銀行子会社の株式会社バンク・ビジネスファクトリー（以下、BBF 神奈川県横浜市、代表取締役社長 築場 康行）は、フィデアホールディングス株式会社（以下、フィデアホールディングス 宮城県仙台市、代表取締役社長 CEO 田尾 祐一）の取引モニタリングの事務受託を今春開始することで合意しましたのでお知らせします。

BBFは、フィデアホールディングスから定期的を送付される取引データのうち、不審と思われる取引を抽出し報告を行うサービスを提供します。

近年、反社会的勢力やマネー・ローンダリングにおける手口は巧妙化しており、機動的かつ実効的な対応が求められています。

BBFでは、金融不正取引の検知から報告や提案に至る一連の業務を支援するほか、事務受託の様々な分野でサービス提供を検討しており、最新技術であるRPA（ロボットによる業務自動化）を活用することによるコストダウンなど、受託事務の最適化を行っております。

セブン銀行、BBFは、お客さまのニーズをいち早く捉え、技術革新の成果をスピーディに取り入れることで新しいサービスの提供に努めてまいります。

【取引モニタリング事務受託銀行】

株式会社荘内銀行（山形県鶴岡市、代表取締役頭取 上野 雅史）

株式会社北都銀行（秋田県秋田市、代表取締役頭取 斉藤 永吉）

以上